UNION GUAVA ICE

アッパーを構成する様々なディテールにアレンジを加え 初期のデザインスケッチを再現したと伝えられている

UNION（ユニオン）が提案するAJ4のコラボモデルは、細部のディテールにもアレンジを加えた個性あふれるプロダクトだ。UNIONはNYのSOHOで創設された後にLAに拠点を移転した伝説的なセレクトショップ。90年代よりストリートとハイブランドによるミックスカルチャーを提案し続け、NIKEやVANS等の幅広いブランドとコラボレーション企画を展開している。そのUNIONが提案するAJ4はティンカー・ハットフィールドの初期デザインスケッチをオマージュしたと伝えられるディテールで、サイドパネルに装着されるウイングパーツは一般的なAJ4とは異なりパーツの中央に穴が空けられておらず、TPUの厚さに変化を付けてディテールを再現しているのだ。短めに仕立てられたシュータンは先端を折り返すように縫い付けられ、パーツを止めるステッチ糸を外すと通常のシュータンタグが表れる。AJ4のシュータン裏に“AIR JORDAN”と記されたタグが逆さに縫い付けられているのは、このディテールに由来しているのだ。

ここで紹介する“グアバアイス”と呼ばれるカラーウェイは、古くからUNIONを知るファンにとっては特別な1足と言えるだろう。その理由はトーンの異なるピンクにブルーを組み合わせたコーディネートにある。これはUNIONが2005年に提案したAIR FORCE 180のカラーにオマージュを捧げた、UNIONのファンにとっては思い入れが深いカラーブロックなのだ。またシュータンの上部に施されたジグザグ縫いのステッチやサイドパネルのメッシュ部分に取り付けられたイエローのタブは、2018年に世界中のスニーカーヘッズを熱狂させた、AJ1がベースのUNIONコラボに通じるもの。こうした様々な演出は熱心なUNIONファンを大いに刺激したに違いない。それ以外に目を向けても様々なデザインアレンジが施され、ソールユニットこそ他のAJ4と共通であるもののアッパーデザインはほぼ別物と評して差し支えない。高い人気に比例して入手も困難なプロダクトとなってしまったが、苦労してでも手に入れる価値のある1足なのである。

AIR JORDAN 4 RETRO SP
Release year : 2020
Style code : DC9533-800
資料提供 : bluegaro